

# ニセコ町宿泊税

令和6年度活用事業



ニセコ町の優れた景観と環境の保全、安全で心豊かに過ごすことができる癒しのリゾート地として魅力向上、町民生活と調和した持続可能な観光の振興を図るために活用します。

令和6年度宿泊税収：1億2,967万1,000円

## 活用事例

1

### ニセコ周遊バスの運行

1,776万1,000円

冬季の観光客の移動手段であるニセコ周遊バスについて、運行日数の増加（84日⇒114日）、運賃の見直し（500円⇒100円）等を実施し、JRとの接続による宿泊施設の送迎の負担軽減や住民が利用するデマンドバスの観光利用低減等を図りました。



便数：684便（+122便、122%）

町民バス登録数：495人（+137人、138%）

利用者：12,343人（+5,286人、175%）

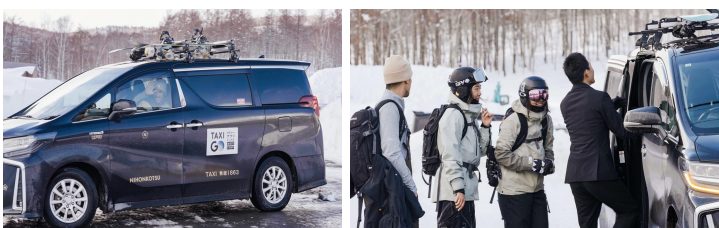
内町民：2,811人（+1,470人、210%）

2

### 冬季タクシーの増台

510万円

観光繁忙期の冬季に不足する域内交通補完のため、ニセコエリア外のタクシーを活用するニセコモデルについて、ドライバー、台数を増加し、拡充しました。



ドライバー数：45台（+20名）

台数：20台（+9台）

配車：約5.5万件（約3倍）

マッチング率：約86%（+19ポイント）

地元利用：約1,000件

### 3 カーシェアの通年化

391万円

JRとの接続、24時間対応等域内の移動の選択肢の多様化に資するカーシェアについて、初めて冬季間に設置し、通年化を実施しました。



期間：4月16日～3月31日  
設置場所：ニセコ駅駐車場、町民センター駐車場  
4月～9月各2台、10月～3月各1台  
利用実績：ニセコ駅212件、町民センター264件

### 4 アンヌプリシャトルの運行

300万円

夏季にアンヌプリ⇄東山を結ぶアンヌプリシャトルを運行し、スカイバスニセコと接続することにより、域内の移動利便性向上を図りました。



この夏 アンヌプリシャトルを運行します！

ニセコ町では、ニセコスカイバスと合わせてアンヌプリシャトルを運行します。

スカイバスの朝・夜の便でのアンヌプリ乗り入れに加え、日中はミルク工房から無料シャトルバスで、楽しく便利にアンヌプリに行くことができます。

是非、この夏はバスでアンヌプリを体験してください！！

運行期間 7月20日(土)～8月18日(日)

スカイバス	大人(中学生以上) 2000円 (町民割1000円) 小人(小学生) 1000円 (町民割 500円) ※電子チケットは10%OFF
アンヌプリシャトル	どなたでも無料

期間：7月18日～8月18日  
利用者：75名

### 5 林道の除雪及び道路の砂撒き

180万円

ご要望のあったアンヌプリ⇄モイワ間の林道等の除雪を実施するとともに、道路の砂撒きを実施し、移動利便性の向上、交通の安全を図りました。



除雪実施：モイワ林道、東山水源地  
砂撒き：登山道、一号線

※写真はイメージ

### 6 基金への積立

9,810万円

災害・パンデミック対応等将来の観光需要に対応するための基金に積み立てました。令和6年度の税収が当初見込みより多かったこともあり、積立額が大きくなっています。2025年度以降、省エネ改修補助や地域内交通のさらなる充実等に活用していきます。